

2023年9月19日
商工中金

中小企業版 SBT 認証を取得し、CO2 排出量の削減に取り組む 株式会社樋口製作所様をポジティブ・インパクト・ファイナンスにてサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（岐阜支店）は、株式会社樋口製作所様（本社：岐阜県各務原市、代表者：樋口 徳室様）に対し、サステナブル経営に必要な資金1億円を融資しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、金属プレス加工を手掛け、主に自動車部品を製造しています。日本、アメリカ、中国、メキシコに製造拠点を有し、グローバルに展開。DXにも積極的に取り組んでおり、全国中小企業クラウド実践大賞 2022「全国中小企業団体中央会会長賞」を受賞。また、同社の取組みは経済産業省「デジタルガバナンス・コード実践の手引き 2.0」にも掲載される等、先進的な取組みとして注目されています。

今回、同社は健康経営やCO2排出量の削減等の取組みを通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【株式会社樋口製作所様の概要】

所在地	岐阜県各務原市金属団地4-4
代表者	樋口 徳室 様
業種	自動車部品及び同附属品製造業
資本金	2,000万円
従業員数	192名（2023年5月時点）
設立	1963年11月



【本社工場】

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

